図形と森林簿の関連付け

背景として読込んだ図形と、森林簿(CSVファイル)を台帳化し、関連付け(リンク付)を 行います。双方の属性に関連付けするための[KEYCODE]が必要になります。 関連付け作業の前に、[KEYCODE]を確認しましょう。

- 《例》 背景レイヤ[小班足利市]と森林簿[足利市2015.csv]の関連付け(CSVリンク)を行います。 すでに関連付けするレイヤが読込まれている場合は、操作1~2の操作は必要ありません。
- 1 メニューバー[ファイル]ー[プロジェクト管理]ー[背景地図を開く]ー[シェイプファイル]をクリックします。



2 シェイプファイルを選択し、[開く]をクリックします。[シェイプ読み込みオプション設定]ウィンドウが 開くので、読込むファイルの座標系に合わせて設定を行い、[OK]をクリックします。

99 シェイブファイルを開 ファイルの場所(<u>I</u>):	■ 小班					
 小班佐野市205 小班佐野市.shp() 小班足利市.shp() 		文字コード: ♥Indows-81J ▼				
				シェイプ読み込み	▶オプション設定	×
ファイル名(N):	小班足利市.shp				/ト オフション	
ファイルのタイブ(I): シェイブファイル(*.shp)				 		
		BB Z BD:#		○ 地理院地図と#	かWEBメルカトル	
		197. 1079		○ 経度/緯度座相	票系(10ミリ秒単位)	
			>	○ 経度/緯度座相	票系(度単位)	
				● 投影座標系		
				種別	平面直角座標系	-
				系	9系	-
				座標方向	X座標=南北方向, Y座標=東西方向	-
					OK Cance I	

3 メニューバー[ファイル]ー[プロジェクト管理] ー[背景地図を開く] ー[CSVファイルを開く] ー

[CSVデータリンク]をクリックします。



- 【CSVデータリンク]ウィンドウが開きます。リンク先の[レイヤ]と[属性]をタブから選択します。 リンク元の[CSVファイル]を参照ボタンから選択し、[CSV情報]をタブから選択します。 [台帳を作成する]にチェックを入れ、[OK]をクリックします。
 - 《例》 背景レイヤ[小班足利市] の属性<KEYCODE>と、森林簿[足利市2015.csv] の 属性<MAP_KEYCODE>と関連付け(CSVリンク)を行います

▲ CSY -リンクラ レイヤ 属性 -リンクラ CSVT CSVT	▲ CSVテータリンク リンク先 レイヤ 小班足利市 属性 KEYCODE リンク元 CSVファイル名 足利市2015.csv 参照 CSV情報 MAP_KEYCODE ビ 台帳を作成する OK						
足利市2015	検索結果						
5°CD2	ゾーニン	ノグCD3	新施業方法等CD	施業年度	施業種大	施業種細	関連
							0
				「閱油」-	→ [〇」閱演OK		0
							0
				【関連」-	→ I × 」		0
							0
4							

※CSVデータリンクが行えなかった場合は、手動で関連付け(リンク付)が行えます。

手動での図形と森林簿の関連付け

CSVデータリンクで関連付け(リンク付)ができない場合や、図形を描画して森林簿(台帳)と手動で関連付け(リンク付)する時にご利用下さい。

1 操作するレイヤに[選択可能フラグ] 📐 にチェックが入っていることを確認します。



2 関連付けしたい台帳データと図形データを選択し[関連付けを行います] 「「「「」」を受けった。 または、台帳(森林簿)上でマウス右クリックし[関連付け]を選択します。



3 [Information]ウィンドウが表示されますので[了解]をクリックします。





4 台帳データと地図データが関連付けされたので台帳データの項目[関連]が「×」→「〇」になります。

ſ	TEST1	台帳	TEST_追加台帳	検索結果		
		ID	No	名前	住所	関連
1		1	1	TEST-1	ADD-1	0
2		2	2	TEST-2	ADD-2	×
3		3	3	TEST-3	ADD-3	×